

スペイン語文法Ⅱ

科目ナンバリング SPA-202
必修 1単位

千代 勇一

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は中級スペイン語文法の習得を目標としています。具体的には、直説法の過去形(点過去と線過去)、未来時制、関係詞、さらに様々な完了時制、命令法、接続法までを含み、基本的なスペイン語文法の学習を一通り終えます。「スペイン語文法Ⅰ」と「スペイン語文法Ⅱ」はセットとなっており、同じテキストを使い、同じ授業計画に沿って交互に授業が行われます。

2. 授業の到達目標

全体の目標としては初級文法を発展させて、文法事項はすべて習得することですが、とくに以下の目標の達成を目指してください。

- (1)直説法の様々な時制を使いこなすことができる。
- (2)接続法を使って文章の読み書きができる。
- (3)自らの考えを述べたり、相手に様々なことを尋ねたりして、特定のテーマの会話や議論ができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業参加(小テストの結果や宿題の履行など):30%

試験:70%

※欠席が規定回数を超えた時点で期末テストを受けることができなくなります。

4. 教科書・参考文献

教科書

廣康好美ほか 『Muy bien 2(いいね!スペイン語2)』 朝日出版社

5. 準備学修の内容

- (1)毎回、練習問題の宿題が指定されます。授業の文法説明を踏まえ、辞書を使い、必ず次の授業までに自分の力でやってください。わからない問題があっても構いません。その場合は問題に印や疑問点をメモして、どのような点がわからないのかを遠慮なく質問してください。
- (2)授業の復習として、教科書の単語や文章を覚えるくらい音読をしてください。

6. その他履修上の注意事項

- ・授業の進度はとても速く、欠席や遅刻は学習の遅れにつながります。気をつけてください。
- ・宿題は必ずやってくる。やっていない場合は授業不参加とみなされます。
- ・欠席や遅刻をしないようにしてください。複数回の遅刻は欠席と同様の扱いを受けます。
- ・授業中は私語、居眠りは厳禁です。2回注意された場合は授業への不参加とみなされます。
- ・携帯電話を出すことを禁じます。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション:授業の進め方、評価方法、予定などの説明。これまでの復習。
- 【第2回】 Unidad 1:現在形、疑問詞、点過去など
- 【第3回】 Unidad 2:線過去、関係詞(que)など
- 【第4回】 Unidad 3:不規則な点過去、点過去と線過去、関係詞(donde)など
- 【第5回】 Unidad 4:点過去と線過去の区別、現在分詞など
- 【第6回】 Unidad 5:命令、直接・間接目的語など
- 【第7回】 Unidad 6:完了形など
- 【第8回】 中間テスト
- 【第9回】 Unidad 7:未来形、接続法現在など
- 【第10回】 Unidad 8:過去未来、接続法現在など
- 【第11回】 Unidad 9:無人称のse、接続法現在など
- 【第12回】 Unidad 10:派生語、直説法と接続法の使い分けなど
- 【第13回】 Unidad 11:接続法過去、条件節など
- 【第14回】 Unidad 12:形容詞、同氏、名詞の修飾語、名詞の補語と不定詞など
- 【第15回】 まとめ